

定例会議の開催状況

- 1 日時 令和8年4月8日（水）午後1時15分～午後3時20分
- 2 出席者 櫻井委員長、和田委員、逸見委員、山田委員、斎藤委員
本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、
警備部長、情報通信部長、警察学校長、首席監察官、組織犯罪対策本
部長
説明補助者
公安委員会事務室長、けいさつ相談室長、特殊詐欺特別捜査室長、交
通企画課長、交通聴聞官、運転免許センターセンター長補佐
- 3 議題事項
 - (1) 公安委員会宛て苦情申出に対する通知について（2件）
公安委員会宛てに届いた警察職員の職務執行に関する苦情申出2件につい
て、調査結果報告を基に審議した結果、いずれも継続審議とした。
 - (2) 自動車運転代行業の営業停止命令について（2件）
交通企画課長から、「自動車運転代行業の業務の適正化に関する法律違反によ
り、政令で定める「営業の停止の基準」に該当した運転代行業者に対する所要
の手續が完了したことから、営業停止命令の行政処分を決定したい。」旨の説明
があり、審議の結果、原案どおり決定した。
 - (3) 運転免許関係の意見聴取等について
交通聴聞官から、運転免許取消対象事案22件について、事案内容及び意見聴
取等結果の説明があり、審議の結果、取消し22件の行政処分を決定した。
 - (4) 公安委員会宛て文書の受理について
公安委員会事務室長から、公安委員会宛てに届いた文書について報告があり、
審議の結果、措置を決定した。
- 4 報告事項
 - (1) 新潟県議会2月定例会の開催結果について
警務部長から、新潟県議会2月定例会の開催結果について、資料に基づき報
告があった。
 - (2) 公安委員会宛て苦情申出に対する調査結果について（2件）
けいさつ相談室長から、公安委員会宛てに届いた警察職員の職務執行に関す
る苦情申出2件について、調査結果の報告があった。

委員から、「それぞれの結論について異論はないが、調査結果に関する説明
が説得的ではない。」との発言があり、けいさつ相談室長から後日改めて報告

することとした。

(3) 公安委員会宛て苦情申出の受理について

公安委員会事務室長から、公安委員会宛てに届いた警察職員の職務執行に関する苦情申出について報告があった。

(4) 公安委員会宛て審査請求の受理について

公安委員会事務室長から、公安委員会宛てに提出された運転免許証交付処分に対する審査請求について報告があった。

(5) 新潟県警察防犯アプリ「にいがたポリス」の効果的事例について

生活安全部長から、新潟県警察防犯アプリ「にいがたポリス」の効果的事例について、資料に基づき報告があった。

委員から、「非常に良い事例と思う。今後も随時最新の情報に更新し、アプリの効果を周知していただきたい。また、高齢者施設に対し、行方不明者に関する情報を即座に共有できるよう、アプリの活用を働きかけていただきたい。」旨の発言があった。

委員から、「アプリの周知についてはPRの仕方が大事である。チラシや新聞は一定の年代にしか届かないので、SNS等も活用しアプリの効果を周知していただきたい。」旨の発言があった。

委員から、「アプリのダウンロードについて、チラシ等にQRコードを掲載しているとのことだが、最近ではQRコードを貼り替え悪用する事例があると聞いた。安全な手法で入手できるように周知していただきたい。」旨の発言があった。

(6) 令和8年2月末の犯罪情勢について

令和8年2月末の犯罪情勢に関し、刑事部長から刑法犯の概況について、組織犯罪対策本部長から特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の概況について、生活安全部長から特殊詐欺に係る被害防止の取組について、資料に基づき報告があった。

委員から、「高額被害の手口について広報しているのか。」旨の質問があり、生活安全部長から、「被害防止の取組として、高額被害の手口と少額被害の手口の違いを広報している。」旨の説明があった。

委員から、「新たな手口について早めに広報していただきたい。」旨の発言があった。

(7) 特殊詐欺未遂事件の検挙について

特殊詐欺特別捜査室長から、特殊詐欺未遂事件の検挙について報告があった。

(8) 令和８年３月末現在の交通事故発生概況等について

交通部長から、令和８年３月末現在の交通事故発生概況等について、資料に基づき報告があった。

委員から、「先日、サイクルポリスの活動を取り上げたテレビを見たが、自転車に関する基本的なルールを分かりやすく笑顔で説明しており、とても良かった。今後も同様の活動を続けていただきたい。」旨の発言があった。

5 その他

本部長から、「県警防犯アプリについて、QRコード貼り替えに対する懸念や、アプリを活用した行方不明者情報の共有等、委員からいただいた提言を踏まえながら広報に努めてまいりたい。」旨の発言があった。